

我孫子市議会議会報告会実施結果

我 孫 子 市 議 会

1. 名称 : 我孫子市議会議会報告会

2. 実施目的

我孫子市議会は、平成26年12月に「我孫子市議会基本条例」を制定しました。条例では、議会で行われた議案等の審議の経過及び結果を報告する「議会報告会」の開催を規定していることから、条例に基づき、市民の皆さんに平成27年第2回定例会（6月議会）の内容を報告するため、第1回目となる議会報告会を実施しました。

3. 開催日時・会場・参加者数

- ・平成27年7月18日（土）午前10時～午前11時30分
湖北台近隣センター 多目的ホール
* 27名参加
 - ・平成27年7月18日（土）午後2時～午後3時30分
近隣センターふさの風 多目的ホール
* 24名参加
 - ・平成27年7月19日（日）午後1時～午後2時30分
アビスタ ミニホール
* 33名参加
- ※3会場合計、84名参加
※いずれの会場も、開始時間の30分前から受付を行った。
※参加に当たっての事前申し込みは不要とした。

4. 主催者側の出席者

- ・出席者：全議員

5. 説明会の内容と次第

- (1) 開会
- (2) 議長あいさつ
- (3) 我孫子市議会のしくみについて
- (4) 我孫子市議会基本条例の制定経過について
- (5) 委員会の報告
- (6) 質疑応答

- (7) 閉会
- (8) アンケート依頼

6. 資料

- (1) 報告会次第
- (2) 議会報告会資料
- (3) 参加者アンケート

※報告会当日配付する資料については、7月16日（木）に市議会ホームページに事前公開を行った。

7. 周知方法

- ・市議会ホームページ
- ・ポスター、チラシを近隣センター、行政サービスセンター、市内2大学に掲示
- ・広報あびこでの周知（7月1日、16日号）
- ・議会だよりでの周知（5月1日号）
- ・直前に、市ツイッター及びフェイスブックでの周知依頼
- ・各議員からの個別周知（SNSも含む）
- ・市記者会見で資料を配布、柏記者クラブに情報提供

8. 議会報告会アンケート集計結果

- ・別添結果参照

我孫子市議会議会報告会 アンケート集計結果

平成27年7月18(土)・19日(日)に市内3会場で行った議会報告会において、参加者にアンケート記入を依頼しました。

参加者総数84人中、63人から回答をいただきました。

会場	参加者	回答者	割合
アビスタ	33人	24人	72.7%
湖北台近隣センター	27人	20人	74.1%
近隣センターふさの風	24人	19人	79.2%
計	84人	63人	75%

*割合における比率はすべて構成比率(%)で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しました。
そのため、割合の合計が100%にならないことがあります。

Q1. あなたの性別をお答えください。

性別	回答数	割合
① 男性	46	73.0%
② 女性	17	27.0%

Q2. あなたの年齢をお答えください。

年齢	回答数	割合
① 20歳未満	1	1.6%
② 20歳代	0	0.0%
③ 30歳代	2	3.2%
④ 40歳代	4	6.3%
⑤ 50歳代	6	9.5%
⑥ 60歳代	21	33.3%
⑦ 70歳以上	29	46.0%

Q 3. 今回の議会報告会を何で知りましたか。(複数回答可)

項 目	回答数	割 合
① 広報あびこ	43	68.3%
② ホームページ	3	4.8%
③ その他SNS	2	3.2%
④ 議員を通じて	17	27.0%
⑤ その他(未回答2件、新聞3件、チラシ1件、友人2件、センター予定表1件、ポスター1件)	11	17.5%

* SNSとは：ソーシャルネットワークサービスの略で、インターネットを利用したサービス（ツイッターやフェイスブックやブログなど）のこと。

Q 4. 我孫子市議会では今回はじめて議会報告会を開催しましたが、どう思いますか。

項 目	回答数	割 合
① 大変よいと思う	35	55.6%
② よいと思う	20	31.7%
③ 必要を感じない	2	3.2%
④ わからない	3	4.8%
⑤ 未回答	3	4.8%

Q 5. 議会報告会の資料について、どう思いますか。

項 目	回答数	割 合
① わかりやすい	20	31.7%
② 普通	33	52.4%
③ わかりにくい	7	11.1%
④ 未回答	3	4.8%

※自由記述は、別紙1に記載

Q 6. 今日の説明や進行について、どう思いますか。

項目	回答数	割合
① よかった	24	38.1%
② 普通	25	39.7%
③ よくなかった	0	0.0%
④ 未回答	14	22.2%

※自由記述は、別紙2に記載

Q 7. 開催日時・場所について、どう思いますか。

項目	回答数	割合
① よかった	29	46.0%
② 普通	20	31.7%
③ よくなかった	1	1.6%
④ 未回答	13	20.6%

※自由記述は、別紙3に記載

Q 8. 報告会に参加されたご感想、ご意見をご記入ください。

※自由記述は、別紙4に記載

Q 5. 議会報告会の資料について、どう思いますか。〈自由記述〉

1 「わかりやすい」とした項目での意見

- もっと枚数を減らして大きい字で簡単にした方がもっと良いでしょう。内容は良くできています。
- 各委員長からの報告が有りましたので大変参考になりました。
- 報告会で議会が報告した事項が全て記載されており、コンパクトで分量も適切かと思われる。これ以上多くなると、市民側が参ってしまうし、これ以上削ると説明のみとなり、分かりにくくなると考える。

2 「普通」及び「未回答」とした項目での意見

- 紋切り型の説明は止めて欲しい
- 難しい用語が多く見受けられますが、良くまとまっていると思います。
- 小中学校や高校の教科書のように図や矢印を使って、仕組みが説明してあると分かりやすい。必要な資料は最低限そろえられている。基本条例の条文が全部入っているのはとてもよい。(P 38のような図でもっと分かりやすく)
- 放射能汚染対策について、手賀沼の魚が出荷停止等を受けている。印旛沼では魚の出荷は自由である。手賀沼の大問題として今後どうするか考えてもらいたい。
- 家に帰ってゆっくり読みますが、今日の説明だけでは理解しづらかったです。
- 資料P 1のように図示をもっと入れると良いと思います。
- 「見やすい」とは思う。議案の内容等はもう少し詳しく記述しても良いかもしれません。
- 親水広場の水の館について、計画予定図画があるとよかった。
- 質疑概要、質問内容の欄の記載について、もう少し詳細までの記載があれば、理解も深まる(しやすくなると)のでは！
- あまり詳しいことは必要ありません。60ページ読むのは大変です。もう少し簡単にまとめてもらった方がわかりやすいです。
- よい(もう少し具体的に)

3 「わかりにくい」とした項目での意見

- 分かりやすく工夫すること。
- 記述が制約されるところは口頭で説明したら。今報告会用に「注」を入れたりしてはどうか。65歳以上は後期高齢者・・・？P 49施設維持補修費・・・どここのエントツか不明。

別紙 2

Q 6. 今日の説明や進行について、どう思いますか。〈自由記述〉

1 「よかった」とした項目での意見

- 質問時間が短すぎる
- 質問要旨を初めに出しておくのも一方
- 説明はあの程度で止むを得ないと思いますが、もう少し詳しく「何故」を説明に入れてほしかった。
- 議員たちは常に話し合っているが、市民は急に具体的に何を言っているか分からない事があった。
- もっと質問の時間が多いほどよい。市民の声をこの場で聞くことは大切
- 前向きに答弁されていた
- 説明・進行ともよい報告でした
- 全員が真剣で良いです
- 各議員の方の報告よく分かりました。はじめのころはちょっと分かりにくいところがありましたが、進行毎に理解でき参考になり、有難うございました。

2 「普通」及び「未回答」とした項目での意見

- 質疑応答の時間を延ばしたほうが良い。時間が足りない。
- 報告に時間をかけすぎではないか
- 議員からの説明は1時間で終わり、質疑応答をなるべく確保しようとするのほども良い。ただし、市民からの意見に対する議員の答弁が長すぎる！質問を2分に制限するならば答弁も2分とすべきではないか。
- 初めての試みなので、これからどんどん良くなっていくと思います
- 分かりやすかった

Q 7. 開催日時・場所について、どう思いますか。

1 「よかった」とした項目での意見

- 時間帯は適切です
- 休日開催で良かった
- 適切
- 開かれた議会報告は、もう少し回数を増やしてもよいと思う
- 土・日の設定でよいと思います。
- 年1回なら年1回で良いと思います。同時期に3地区で行うのも良いと（適切）かと思います。（できれば全議員が説明する機会を設ければ議会としてのレベルも上がると思う）

2 「普通」及び「未回答」とした項目での意見

- もっと宣伝して広い場所で行えるようにしたほうが良い
- 開催日時がお祭りと重なってアビスタのルートが混んでいたこと。夏休み前なり、後なりにしたほうがよい。
- もっと涼しくなってからの方が良い
- 折角の機会ですから、もっと時間を長く取って欲しい。（市民がもっともっと質問があると思います）
- 年間計画
- 開催日時について、もう少し周知徹底してほしい。不明の人がたくさんいました。

3 「わかりにくい」とした項目での意見

- 梅雨の時節と重なり、足を運ぶ人が少なかったのではないのでしょうか？場所は良いと思います。市民へのPRをもっと行っていただければ参加者もふえたと思いますが。

別紙 4

Q 8. 報告会に参加されたご感想、ご意見をご記入ください。

- 議員の個人的な意見と参加者の質問を入れた質疑応答の時間を設けて欲しかった。報告会としては資料があったほうが良かった。
- 議会終了後、毎回開催して欲しい
- 戦争に近づかないように最大限の力をつくしてほしい
- 若干、定型的な感じを受けました。今後、益々の活動を期待しております。
- もっと質問の時間がほしい
- 各常任委員会の今期改善方針をもっと明らかにし、次の市議会（常任委員会）に申し送る内容を示して欲しい。財政の問題を市民の素人にも分かるように簡単に話していただきたい。市政が大変苦しい中信頼を得るために市民の信頼を深めるため市議会全体で高齢化のあびこは恐くない新地方都市になるよう頑張ってもらいたい。
- 市長が参加されなかったのが残念でした
- 「議会の総意でなければ回答できない」というのは理解しますが、「戦争に向かう動きには反対を！」という意見に何も応えられないのは残念。市民の命を守ることは議会として最低限の仕事ではないでしょうか。
- 質問に対する回答があまりにも議員の立場、保身的に感じられる。議会基本条例を定めた趣旨があまり感じられない。
- 今回参加し、議会が少し身近な存在に感じました
- 市民の声を聞く機会が今までになかったので良いと思う
- 我孫子は議会の約束ごとが千葉の他市と比べて進んでいることは好ましい。いつもこの基本条例のように、市民の目線で議会を進めて欲しいと思う。「安全保障関連法案」の請願が不採択は残念であったが、請願者の意見を言わせ、委員会、議会で賛成・反対の意見が議員から沢山出されたのはすばらしい。自治法にある請願の意義を踏まえた運営がされていたように思う。今後もさまざまな請願を大切にしたい。少数の意見にほんとうの意義ある提案が含まれていることもあるからである。
- よく開催されました。大変だったでしょう。よくやっていますね。
- 市議会のせめぎ合い等の話もあってよいのではないのでしょうか。スクリーンを用意していましたが、何か意図があったのではないのですか。
- 水道関係の説明がないが、生活にもっとも関係の深い水問題を取り上げていただきたい。「安全保障関連法」の廃案に反対する議員が多数いることは理解しがたい。憲法をよく読んでもらいたい。
- 今後も年1回は必ずお願いします
- このような機会はとても良い事だと考えます。これからもご尽力をお願いします。自由に討論できることは、とても良くうれしく思いました。
- 第1回の記念すべき報告会。しかし、内容は6月議会の報告会のような。もう少し、皆様の4年間の活動を振り返っての活動報告も欲しかった。

- 報告会場別に、主に湖北台周辺の報告をお願いいたします。(湖北台の消防、センターの移転の問題)
- 次回も参加したい
- 初めての参加(初報告会)であったが有意義でした。多くの議員の出席もあり実効を期待したい。
- 他の市町村にも同様に開催して欲しい。良い手本でした。
- 詳細な議会報告ありがとうございました。委員会の報告につきましては難しく、市民は専門家ではないのであまり必要ないと思う。一方、春・秋に市役所からの予算説明会があり、そこで市の様子が分かります。市長との意見交換会が一番よいと思う。
- たくさんの質疑応答が事前に分かれば、まとめて回答すれば良いと思います。
- こうした会を行えば、どうしても市民の意見表明も多くなり、希望大会ともなりがちである。そのため時間内で発言や質問ができない市民もいるため、別紙で「質問票」を用意してはどうか。(ただし要望書とはせず出された質問はネット等で後日回答する)今回は、6月議会の報告と言う形であったが、今後は我孫子市として問題となっていることなど、何かテーマを持って行ってはどうか。なお、どこでも「議員報酬」は出される意見のため、「議会改革」というテーマでやっても良いと思われる(北海道栗山町は報告会で報酬を全てさらけ出したら町民から理解されたようです)
- 大変良かった
- 議会だよりはよく読んでいるが、出来れば月2回も発行される「広報あびこ」1面～2面に議会でのご議論の要約を載せていただけないものか。情報伝達は多くの道があるほど望ましい。また、70歳以上の年配者はコンピューターを持たない人が多いので、文書による情報伝達は結構必要性もその役割も大きいものがあるはず。
- 年4回議会終了ごとに行ってほしい。報告会の後にテーマごと(何のテーマかは今後の課題。市民が今関心を持っている事柄を)議員と市民がグループに分かれて意見交換できたらもっと良いと思う。
- これから続けるとしたら、出張議会のような雰囲気ではなく、もっと先生方と身近に話せるような雰囲気と方法を考えたほうが良いと思います。
- 議員の皆さんの自己紹介があるとよかった(時間が残ったわけであるし)第1回議会報告会準備、資料とも良かったが
- よかった
- 各委員会の報告、特に所管事項の詳細について、ぜひ議会中継の録画の視聴も可能であると説明してほしかった。録画を視聴することで次回は生中継への視聴も増えるのではないのでしょうか。
- 初報告?
- 議員の活動が良くわかりました
- 夫々の議員の皆さんに市政への期待を託したいと思いました。我孫子市は年々人も減少していますが、議員の削減は検討していないのでしょうか?
- 市議の全体とお会いする機会がありませんので報告会を開催することは良いと思います。

議会報告会 質疑概要

質問箇所	Q:質問 A:答弁
全体	Q 議会報告会について要綱で年1回以上としているが、年に何回開催していくのか。
	A 年1回と言わず2回、と開催できるように検討したい。
	Q 報告の説明は今後も委員長なのか。他の方が説明する機会があるのか。
	A 説明は、委員全員の共通理解のもとに委員長が行っていく。
	Q 報告会は今後も続くのか。毎年やるのか。
	A 年1回以上、ということであるが、毎年必ず実施していく。
議会運営	Q 議会のインターネット中継や会議録について、さらなる改善を。(早期作製など)
	A 会議録の作製には一定の時間がかかることをご理解いただきたいが、現状よりも早く作製できるように努力する。
	Q 特別委員会に会派に所属していない議員が入っていない。特別委員会に所属させることが望ましいと考えるが、どうか。
	A 現在は会派を組めば(2人から結成可)特別委員会に所属できる。また、予算・決算審査特別委員会は、今年度特例で会派に所属していない議員から1人選出している。
	Q 議員の議案提出権については。
	A 地方自治法に定められており、必要に応じて使われている。
議会基本条例	Q 議会基本条例を制定した主旨などをもっと詳しく教えてほしい。また、この報告会のような市民に意見を聞こう、となったエピソード的なものがあれば。
	A 世の中が変わり、議会が今までのように中に閉じこもってはいけず、外に出て報告し、市民からの正確な判断をいただきたい、という思いから始まり、条文として整えることがいい、と判断した。市民の意見を聞こう、となったエピソード的なものは特にないが、市民参加の出発的なものは請願・陳情の意見陳述などである。
報告会資料	Q 報告会資料P59に定例会の採決結果があるが、選挙前に4年分の一覧を作成してほしい。
	A 提案については議会だより、個々の議員の活動報告の中で活用していく。
	Q 報告会資料P48のふるさと納税関係で、産品の具体的なものを教えてほしい。
	A 返礼品については、ふるさと産品の詰め合わせを贈る予定と聞いている。
	Q 報告会の資料の中に「議員の発議権」について、書かれていないが、重要なことではないのか。
	A 資料は後ほど確認するが、必要な時には議員の議案提案権を使用している。

議会報告会 質疑概要

質問箇所		Q:質問 A:答弁
定数	Q	議員定数の削減について、前回の選挙で公約している人がいる。11月15日の選挙は新しい定数での実施を強く要望する。人口比で比較すると東葛6市の中でも多いのはあきらかである。
	A	我孫子市は前任期で4名削減した。定数の見直しは議会基本条例に「議員定数の改正に当たっては、公聴会、参考人制度等を十分に活用することにより、市民の意向を把握し、本市の実情にあった定数を検討するものとする」と規定しているため、市民の意向を把握し、議論を重ね、議会として判断する。
	Q	少子高齢化により税収も少なくなり、財政も厳しくなっていることから、議員の大幅削減を。前回の選挙で定数削減・議会改革を公約した人が多数いるにもかかわらず、以前提出された議員削減案は賛成者が4人でそれ以外は反対だった。もっと真剣に考えて市民との約束を守ってほしい。
	A	定数削減案が否決された理由は当時、議員定数について議会改革特別委員会で協議中だったため、協議中に削減案を出すのはいかがなものか、ということで反対多数で否決となった。また、定数を減らせ、と言う人ばかりではないことから、議会基本条例に規定しているとおり、市民の意見を聞いた上で議会で判断することとなる。
	Q	議員定数が少なければ少ないほど良い、というのは暴論である。市民の価値観が多様化しているので、それなりの人数が必要と考える。この点を踏まえ、大いに議論してほしい、
	A	議会基本条例に沿って、市民の意見を聞いて判断していく。
報酬	Q	議員報酬・公務員報酬について、もっと議論をしてほしい。欧州では議員をボランティアでやっているところもある。我孫子市は豊かではないのに報酬は高い。
	A	我孫子市の議員報酬は東葛の中でも低い。適正な額については市民の意見を聞いて考えていく。職員給与のラスパイレス指数が高いことについては行政に伝える。
放射能	Q	放射能問題については手賀沼の漁業についてが解決していない。学者、先生の力を借りて手賀沼の再生を。
	A	手賀沼問題について重要視している。8月に東大の教授と手賀沼について意見交換を行う予定。専門家の方の意見をきいて、これからの手賀沼の問題について対応をしていく。
	Q	放射能問題について一段落はしたが解決はしていない。安心して手賀沼を愛せるようにしてほしい。
	A	大変重要な問題なので、市議会として努力し、市民の意向に沿って県・国に要請していく。
その他	Q	自治会、町内会の会費徴収の義務化制度を。
	A	法律の問題等が色々あると思われるので行政機関とも相談しなければいけない案件と考える。意見はしっかりと受け止めたい。
	Q	大きな災害に対してどう取り組んでいくのか。(仮設住宅など)
	A	備蓄倉庫などを活用しながら対応をしていくこととしている。仮設住宅の建設場所のご意見については受け止めたい。
	Q	最近、戦争に近づいている気がして5年、10年後が心配である。議員として、議会としてどのように考えているか。最大限の力でもって戦争にならないように、戦争に近づかないようにしてほしい。
	A	戦争はあってはならない。意見については厳粛に受け止め、話し合っていく。